



3GPP による Gx インターフェイスの変更

- [機能情報](#) (1 ページ)
- [変更された機能](#) (2 ページ)
- [制限事項](#) (2 ページ)

機能情報

要約データ

[ステータス (Status)]	変更された機能
導入されたリリース	21.1
変更されたリリース	21.2
対象製品	P-GW、SAEGW
該当プラットフォーム	ASR 5500
デフォルト設定	あり（顧客固有の Gx ディクショナリでのみ）
関連する CDETS ID	CSCvc99275
このリリースでの関連する変更点	N/A
関連資料	P-GW Administration Guide SAEGW Administration Guide

マニュアルの変更履歴



重要 リリース 21.2 よりも前に導入された機能については、詳細な改訂履歴は示していません。

改訂の詳細	リリース	リリース日
このリリースで変更。	21.2	2017 年 4 月 27 日

変更された機能

現在、P-GW は、ULI に変更がある場合にのみ、イベントトリガー `Successful_Resource_Allocation` に対して、3GPP-User-Location-Info AVP を CCR-U で送信します。この機能は、3GPP 仕様に準拠するように実装されています。この機能により、P-GW は、ULI に変更がない場合でも、イベントトリガー `Successful_Resource_Allocation` に対して 3GPP-User-Location-Info を CCR-U で送信します。Resource-Allocation-Notification AVP が Charging-Rule-Install AVP に含まれる場合、3GPP-User-Location-Information は PCRF に向けて送信される CCR-U に含まれます。

制限事項

この機能には次の制限があります。

1. この機能は、Diameter デictionary ナリ `dpca-custom8` で動作します。
2. ルールのインストールまたは変更中に、Resource-Allocation-Notification AVP を Charging-Rule-Install AVP 内に含める必要があります。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。